

# 『JR飯田線に乗ろう』の取り組み経緯

## 2014年3月 JR飯田線活性化期成同盟会設立

- 目的：リニア中央新幹線開業を見据え、伊那谷の振興に資するため、地域が一丸となって、JR飯田線の活性化を図ることとする。
- 組織：上伊那・飯田下伊那地域の市町村や経済団体、南信州・上伊那広域連合、上伊那町村連絡協議会及び下伊那郡町村会、長野県等
- 活動：利用促進による地域振興事業、輸送強化事業、利便性向上及び駅活用事業、JR飯田線及びリニア中央新幹線の相乗効果事業等

## 2015年 東三河広域経済連合会が『JR飯田線を活用した広域観光事業の推進』の検討開始

- 目的：東三河を縦に結ぶ「飯田線」を、新幹線やリニアとは真反対の「スローな時間」を近年見直されている日本の原風景の中で体験する「クルーズトレイン」として、観光誘客に活用し、乗ってみたい鉄道としての魅力を引き出す環境整備、山間地振興にも結びつけた沿線の魅力創造を検討。

## 2019年3月 第2次三遠南信地域連携ビジョンの策定

- 『三遠南信探訪プロジェクト』に「鉄道を活用した観光振興」が記載
  - ・中山間地域や秘境を通るJR飯田線や、風光明媚な浜名湖沿岸を通る天竜浜名湖鉄道天竜浜名湖線などの鉄道を活用し、都市部では味わうことのできない体験ができる周遊ルートの開発などを検討。

## 2019年9月 東三河地域研究センターが東三河広域経済連合会と連携して『JR飯田線に乗ろう』のホームページを開設

# JR飯田線活性化期成同盟会の活動(2019年度)

## ■企画列車の運行

○2019年10月26日 飯田駅～豊川駅

飯田駅・天竜峡駅周辺の商店・飲食店のご合計2,000円(税込)以上の  
お買い上げレシート貼付でご応募いただけます!

先着 **60名**

ツアー催行日  
令和元年  
**10/26土**

車内イベント  
あります!

JR飯田線

JR飯田線で行く! **秘境駅と豊川稲荷体験の旅**

★門前町 ★坐禅体験 ★稲穂和理 ★写真体験

**高校生の参加大歓迎!**  
受験生1部活を頑張っている君!自分を充実させたいと思っ  
ているあなた!自分と向き合ってみませんか?  
※募集者の方向性等は各自行、責任者からの参加が前提です。(募集記大欄参照)

**募集人数 60名**(最少催行人員40名)  
※小学生未満学年以上を募集

**募集期間 令和元年 9月26日(木)～10月10日(木)**  
※この期間中の必要レシート貼付が必要

**旅行代金 4,000円**

**集合場所 飯田駅前 7:30**

**豊川稲荷での体験内容**  
御祈祷・精進料理(昼食)、坐禅体験、  
写経体験、境内自由散策、門前町自由行動

※ダイヤ改正又は運賃改定等の場合により、行先及び時刻が変更される場合があります。本内線一環遊覧となる場合があります。

条件・日程・応募方法を裏面ににてご確認ください。  
郵送等にてお申し込みください。  
応募人数が定員に達した時点で募集が終了いたします。

旅行企画実施(株)南信州観光公社 豊川稲荷旅行部 電話 0265-28-1747  
〒395-0192 長野県南信州郡南木曾町1-1-1 南信州観光公社 3F 302号室  
TEL.0265-28-1747 FAX.0265-28-1748  
南信州観光公社ホームページ http://www.mstb.jp/

主催：JR飯田線活性化期成同盟会  
令和元年度 長野県地域観光づくり支援事業

○2019年10月13日 飯田駅～伊那駅

2019

南信州伊那谷  
シードル片手の列車旅

TWIN ALPS  
SHOOTER  
CIDER TRAIN

1名様  
5,000円(税込)

定員  
60名様

[申込の期間]  
8月26日(月)  
9月27日(金)

中央アルプスと南アルプス  
2つのアルプスに囲まれた  
伊那谷を走る飯田線。  
ローカル列車にゆられて  
地元農家が造るシードルと  
旬を織り込んだ軽食を楽しむ小さな旅。

10.13  
Sunday

ツアー行程  
→行き(飯田駅発9:30)  
乗車 10:28 市田 伊那大島 飯島 鏡ヶ根 宮田 到着 12:02  
飯田 伊那市 2時間  
乗車 15:16 JR飯田線 降り 発車 13:54 自由行動

※途中駅の場合はホームページをご覧ください。伊那線は飯田駅のみ、信濃 下駅は混雑します。

【お問合せ先】松川町産業観光課 TEL.0265-36-7027  
【主催】南信州観光公社/松川町(協賛)南信州シードル協議会(後援)信州伊那谷ガレット協議会

このツアーは令和元年長野県地域観光づくり支援事業として実施しています。 http://www.kashyos.com/cidertrain

# JR飯田線活性化期成同盟会の活動(2019年度)

## ■自治体広報誌による飯田線利用促進事業

### JR飯田線を利用しましょう!!

年末年始に向けて、酒席も増えるシーズンとなってきます。お酒を飲む集まりには、帰りの足を気にせず、飯田線で出かけてみませんか。

**鉄道のメリット**

- 時間に正確で安全な移動手段!
- 移動しながら、他のこと(読書・食事)などができる。
- 二酸化炭素排出量が少なく、地球に優しい乗り物!

**飯田線豆知識**

JR東海が2010年春から運転を開始した「急行 飯田線秘境駅号」が、「ワールドジャパンアワード2019」を受賞しました。(外国人100人により審査され、80%の支持を得た場合に受賞。)



**問い合わせ**  
JR飯田線活性化期成同盟会事務局 (リニア推進課 内線3311)

飯田市 (2019年12月号)

## JR飯田線をご利用ください

忘年会・新年会には、JR飯田線をぜひご利用ください。  
○時間正確で安全!  
○二酸化炭素の排出量が少なく環境にやさしい!  
※JR飯田線は、令和9年(2027年)に開業予定のリニア中央新幹線へのアクセス路線として、大きな役割を果たすことが期待されています。  
※JR飯田線活性化期成同盟会では、利用促進や利便性向上を図るため、さまざまな活動を行い、さらなる活性化に取り組んでいます。

JR飯田線活性化期成同盟会 (企画政策課 企画政策係内)

伊那市(2019年12月号)

## 知 年末年始はJR飯田線をご利用ください

鉄道は、時間正確で二酸化炭素排出量が少ないエコな乗り物です。お酒を飲む機会には、飯田線をご利用ください。

乗って残そう 飯田線



問 JR飯田線活性化期成同盟会 (企画振興課内) 内線241

駒ヶ根市(2019年12月号)

## JR飯田線を利用しましょう!

年末年始に向けて酒席も増えるシーズンとなってきます。お酒を飲む集まりには、帰りの足を気にせず、飯田線で出かけてみませんか。

### 鉄道のメリット

- ・ 時間に正確で安全な移動手段
- ・ 移動しながら他のことなどができる!
- ・ 二酸化炭素排出量が少なく、地球にやさしい乗り物!

### 飯田線最終発車時刻

下り(伊那大島行)  
飯田駅 → 桜町駅 → 伊那大島駅(着)  
23:00 23:02 23:25

上り(飯田行)  
駒ヶ根駅 → 飯島駅 → 上片桐駅 → 伊那大島駅  
22:48 23:03 23:23 23:30

JR 飯田線活性化期成同盟会  
まちづくり政策課 リニア・公共交通係 ☎36-7014

松川町(2019年12月号)

年末年始はJR飯田線を利用しよう

飯島駅での「きっぷ」販売金額の5%定期乗車券は18%、学生団体乗車券は3%、普通団体乗車券は5%、6%が、飯島町の収入になります。JR飯田線での「きっぷ」のお買い求めは飯島駅で!

■お買い求めできる乗車券類  
普通乗車券 普通回数乗車券 普通乗車券 普通回数乗車券

券、急行券(特急券、特別車両券、座席指定券、入場券、定期乗車券、団体乗車券、あずさ未指定券)

割引乗車券類  
学生割引普通乗車券 被介護者割引普通乗車券 通学割引普通回数乗車券 通学定期乗車券(実習用定期を除く)、身体障害者割引乗車券類 知的障害者割引乗車券類 シバング割引乗車券

■飯島駅営業時間  
午前8時~午後5時

(通年営業)  
■お問合せ  
総務課庶務係 内線211

飯島町 (2019年11月号)

# 東三河広域経済連合会による 『JR飯田線を活用した広域観光事業の推進』検討

2015年度 6月「飯田線を活用した東三河地域の観光振興」  
シンポジウムの開催 講演者：JR東海 須田相談役

- ・ イベント列車の運行企画の立案
- ・ JR東海への要望
  - ・ 交通ICカード設置、東栄駅への特急の停車等

2016年度 他地域での観光列車等の実態調査（京丹後鉄道等）

2017年度 飯田線80周年記念出発式イベント（豊橋駅2017年8月19日）



## 【東三河広域経済連合会とは】

■東三河地域の3商工会議所・11商工会を構成員とする、東三河の一体的な産業振興・地域活性化を目的とした広域連携組織。

■設立：2012年(平成24年)4月25日

■代表者：会長 神野吾郎  
(豊橋商工会議所 会頭)

静岡新聞2017年8月20日



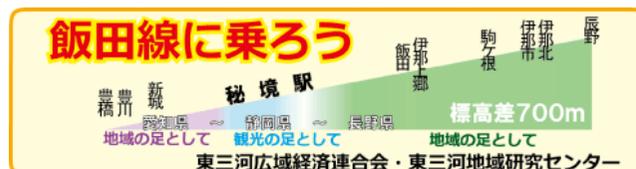
# 東三河地域研究センターの取り組み

2017～2018年度 第2次三遠南信地域連携ビジョン策定に資する調査研究を実施

2017年度 東三河の地域公共利用促進事業の実施（委託元：東三河総局）

2019年度

- 4月24日 飯田市と意見交換
- 6月3日 JR飯田線活性化期成同盟会総会に参加  
飯田市・飯田市商工会議所と意見交換
- 6月10日 東三河広域連合と意見交換
- 6月27日 新城市と意見交換
- 7月12日 豊川市と意見交換・東三河広域連合と意見交換
- 7月23日 東栄町副町長と意見交換
- 8月23日 東三河総局と意見交換
- 9月 東三河広域経済連合会と共同でHPを立ち上げの了解
- 9月 東三河地域研究センターのホームページで開設
- 12月 JR東海へ『飯田線に乗ろう』の活動を情報提供



# 東三河の地域公共利用促進事業の概要①

## 公共交通利用促進イベント

■新城市「もっくる新城」(2019年1月19日)



1. エフエム豊橋によるラジオ生放送
  - ・ゲストとの公共交通トーク
  - ・奥三河観光協議会、豊橋観光コンベンション協会
  - ・豊橋技術科学大学 松尾先生/愛知大学 戸田先生
  - ・豊鉄バス株等
- ②地域公共交通に関するパネル展示
- ③路線バスのVR体験
- ④豊鉄バスの試乗体験・路面電車体験

■豊橋市アピタ向山(2019年2月16日)



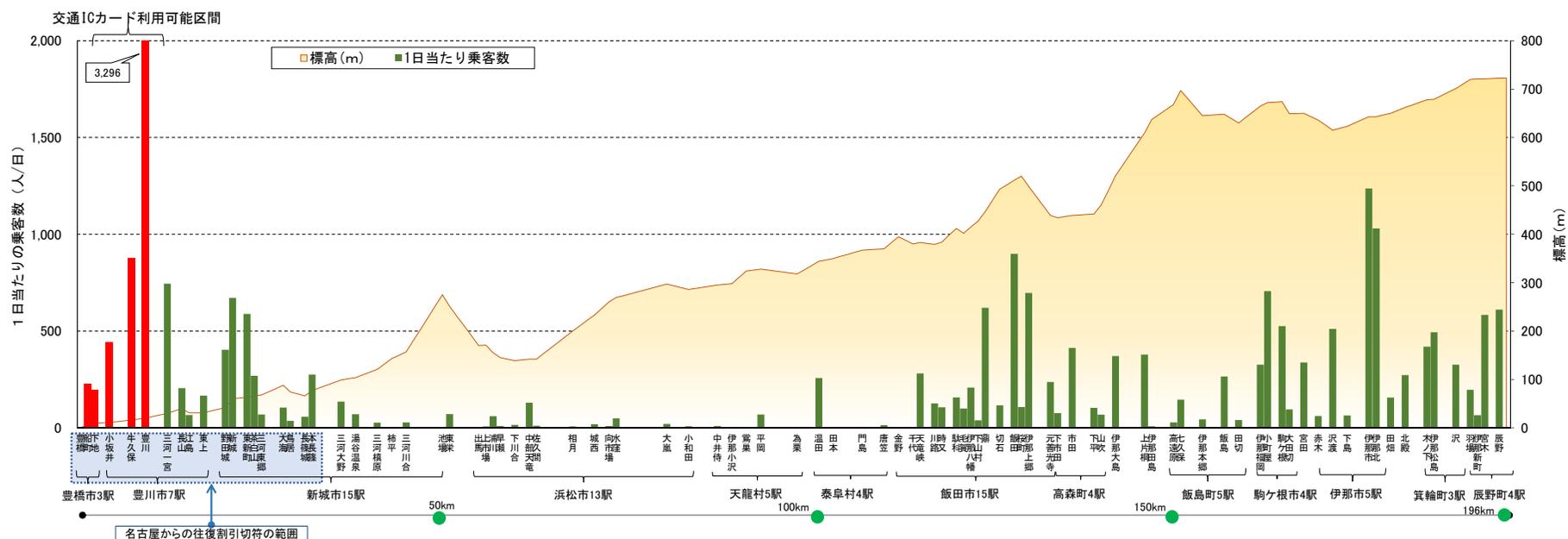
【VR映像】※youtubeアドレス 二川編 <https://youtu.be/AGyZu7SrdHY> 伊良湖編 <https://youtu.be/bdqpcTM1Y8w>





# 東三河地域研究センターの活動

## (1) 駅別乗客数分析



### ■飯田線の1日当たりの乗客数の動向

注1: 1日当たりの乗客数は2017年度の値。距離は豊橋駅からの営業距離。辰野駅は中央本線の乗客も含んでいます。

注2: 赤の縦棒の駅は交通ICカードが利用できる駅(豊橋駅を含む)を示します。

注3: 名古屋往復割引切符の範囲は、名古屋市内～飯田線の本長篠駅までです(湯谷温泉駅は含まず)。

注4: 標高は鉄道駅付近の標高をGoogle Earthを用いて算出し、その駅の標高を単純に結んでいます。このため、実際の地形と合致しない部分があります。

出所: 愛知県・静岡県・長野県の統計書、Google Earth等を利用して東三河地域研究センターが作成。

# 東三河地域研究センターの活動

## (2) 駅別1日当たりの乗客数

愛知県					静岡県					長野県									
所在市町村	駅名	2016年度	2017年度	増加率(%)	所在市町村	駅名	2016年度	2017年度	増加率(%)	所在市町村	駅名	2016年度	2017年度	増加率(%)	所在市町村	駅名	2016年度	2017年度	増加率(%)
豊橋市	船町	220	225	2.3	浜松市 天竜区	出馬	3	2	▲ 21.3	天龍村	中井待	10	9	▲ 10.0	松川町	伊那大島	366	371	1.4
	下地	184	194	5.4		上市場	10	7	▲ 31.9		伊那小沢	3	3	0.0		上片桐	384	379	▲ 1.3
豊川市	小坂井	418	443	5.8		浦川	63	60	▲ 5.4		鶯巣	3	4	33.3	中川村	伊那田島	6	8	33.3
	牛久保	877	877	▲ 0.1		早瀬	10	9	▲ 10.0		平岡	64	69	7.8		飯島町	高遠原	30	28
	豊川	3,172	3,296	3.9		下川合	18	15	▲ 17.7	為栗	4	2	▲ 50.0	七久保	159		145	▲ 8.8	
	三河一宮	760	745	▲ 2.0		中部天竜	144	130	▲ 10.0	温田	247	258	4.5	伊那本郷	43		44	2.3	
	長山	211	205	▲ 3.1		佐久間	12	11	▲ 5.6	田本	2	1	▲ 50.0	飯島	290	265	▲ 8.6		
	江島	70	66	▲ 5.8		相月	6	7	16.5	門島	4	5	25.0	田切	38	40	5.3		
	東上	161	167	3.2		城西	18	19	5.8	唐笠	18	14	▲ 22.2	駒ヶ根市	伊那福岡	315	326	3.5	
新城市	野田城	404	403	▲ 0.2		向市場	10	9	▲ 7.2	金野	0	1	125.3		小町屋	667	706	5.8	
	新城	636	671	5.5		水窪	54	49	▲ 8.7	千代	2	2	▲ 15.2	駒ヶ根	552	526	▲ 4.7		
	東新町	605	588	▲ 2.8		大嵐	23	20	▲ 11.8	天竜峡	285	281	▲ 1.4	大田切	105	95	▲ 9.5		
	茶白山	284	269	▲ 5.3		小和田	5	8	58.7	川路	119	126	5.7	宮田村	宮田	350	338	▲ 3.4	
	三河東郷	61	69	13.1		飯田市	時又	118	106	▲ 10.0	時又	118	106	▲ 10.0	伊那市	赤木	58	61	5.2
	大海	120	105	▲ 12.5			駄科	151	157	4.1	駄科	151	157	4.1		沢渡	552	511	▲ 7.4
	鳥居	39	36	▲ 7.7			毛賀	99	100	1.5	毛賀	99	100	1.5		下島	59	64	8.5
	長篠城	56	57	1.8	伊那八幡		215	208	▲ 3.2	伊那八幡	215	208	▲ 3.2	伊那市	1,246	1,236	▲ 0.8		
	本長篠	278	275	▲ 1.1	下山村		39	39	▲ 0.0	下山村	39	39	▲ 0.0	伊那北	1,007	1,030	2.3		
	三河大野	141	136	▲ 3.5	鼎		572	620	8.4	鼎	572	620	8.4	田畑	166	156	▲ 6.0		
	湯谷温泉	65	70	7.7	切石		120	116	▲ 3.7	切石	120	116	▲ 3.7	南箕輪村	北殿	287	272	▲ 5.2	
	三河槇原	29	27	▲ 6.9	飯田		939	899	▲ 4.3	飯田	939	899	▲ 4.3	箕輪町	木ノ下	414	419	1.2	
	柿平	4	4	0.0	桜町		102	108	5.5	桜町	102	108	5.5	伊那松島	503	494	▲ 1.8		
	三河川合	27	28	3.7	伊那上郷		686	697	1.6	伊那上郷	686	697	1.6	沢	344	326	▲ 5.2		
池場	3	4	33.3	元善光寺	247		236	▲ 4.4	元善光寺	247	236	▲ 4.4	辰野町	羽場	188	197	4.8		
東栄町	東栄	81	71	▲ 12.3	下市田		62	76	22.6	下市田	62	76		22.6	伊那新町	79	65	▲ 17.7	
					市田		418	413	▲ 1.2	市田	418	413		▲ 1.2	宮木	575	584	1.6	
					下平		106	103	▲ 2.8	下平	106	103		▲ 2.8	辰野	590	611	3.6	
										山吹	75	68	▲ 9.3						

注1:黄色のセルの駅は、2017年度の乗客数が100人/日以上で、しかも、2016年度から2017年度にかけて増加している駅です。

注2:1日当たりの乗客数算出時に小数点以下がある。

出所:愛知県・静岡県・長野県の統計書等を利用して東三河地域研究センターが作成。

# 東三河地域研究センターの活動

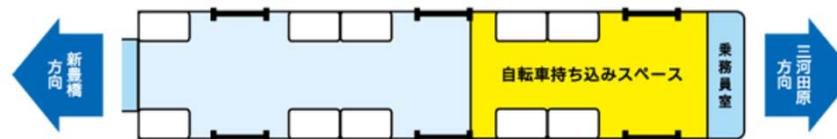
## (3) 鉄道・バスの新しい利用事例調査

### ① サイクルトレインの実施状況

- ・全国52社62路線で実施（平成28年1月～12月調査）資料：第1回自転車の活用推進に向けた有識者会議

### ② 豊橋鉄道渥美線のサイクルトレイン（現在も実施中）

- ・土・休日：始発～終電までの全列車 / 平日：10:00発～14:59発までの全列車 ※除外日あり
  - ・運賃以外に自転車持ち込み料金100円/台 / 持込制限：1列車につき10台まで
  - ・年間利用台数実績 2011年807台/2012年2,545台/2013年2,888台/2014年3,229台
- 資料：豊橋鉄道HP及び豊橋鉄道における利用促進の取組みについて（豊橋鉄道株）



### ③ 飯田線での実証実験（2016年3月19日）

- ・飯田駅から駒ヶ根駅間の最寄り駅から伊那北駅まで貸切列車に自転車を乗せて移動。  
伊那北駅から西箕輪のみはらしファームまで、往復16kmをサイクリング。  
ツアーには5～72歳の20人が参加。

### ④ 路線バスでの自転車積載を可能にする「サイクルバス」

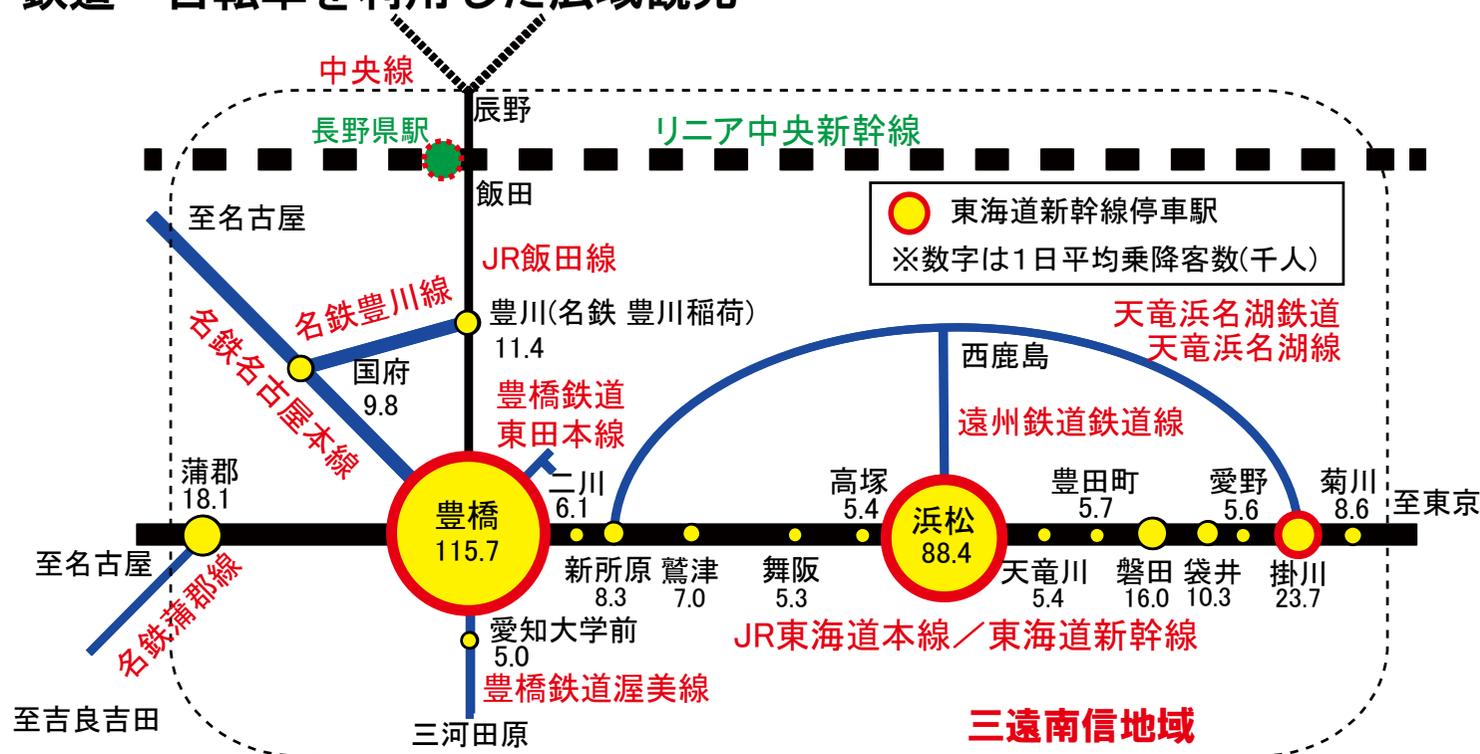
- ・修善寺駅～河津駅

資料：東海自動車株ホームページより作成



# 東三河地域研究センターの活動

## (4) 鉄道・自転車を利用した広域観光



資料：静岡県統計年鑑（2015年）、豊橋市・豊川市・蒲郡市統計書（2015年）よりHRC作成

注1：1日平均乗降客数は5千人以上の駅のみ掲載。

注2：複数の路線が交差する駅では、他路線の乗降客数を加えている。

# 東三河地域研究センターの活動

## 【広域観光を進める仕組みや事業方向の検討】

### ◆プラットフォームづくり

○三遠南信自治体・観光団体（※DMO等）

### ◆モデルコースづくり

#### ①トレイン&サイクルコース

・軌道と軌道を自転車で結ぶ等

#### ②サイクルツアー

・サイクル企画列車の運行、サイクルイベントの共同開催等

#### ③広域サイクルツーリズム

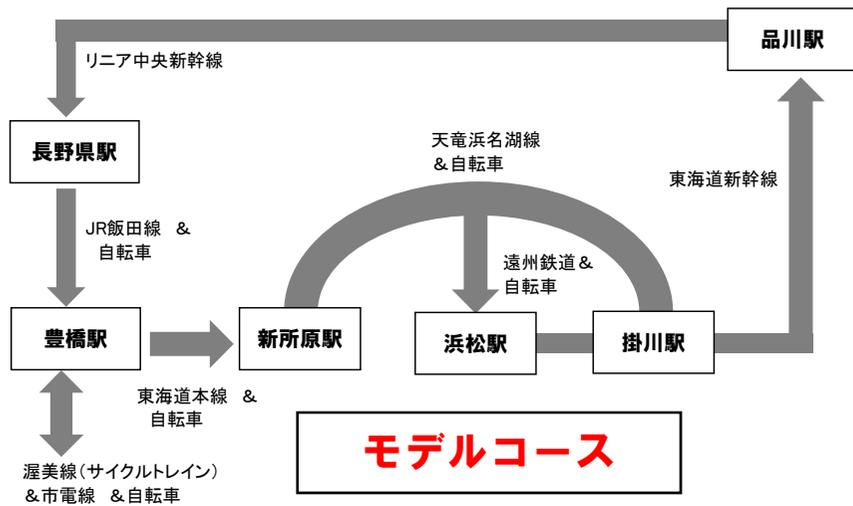
・鉄道駅・道の駅のゲートウェイとサイクルステーションを活かした  
ツーリズムツアー等

### ◆受け入れ環境づくり

①自転車走行空間・自転車休憩所・レンタサイクルの整備

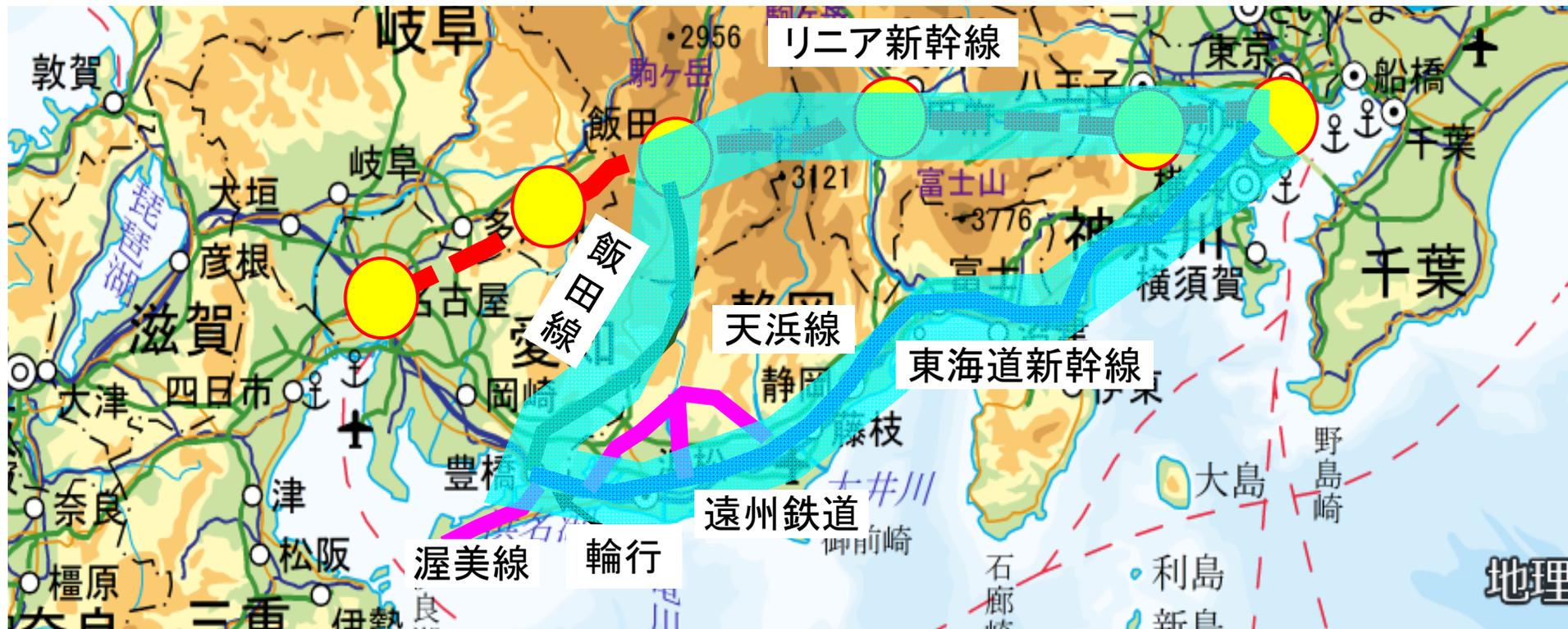
②サイクリスト受入ホテル・コースガイドの充実

③サイクルトレイン受入活動の推進、輪行のPR等



# 鉄道・自転車による 広域観光の展開

リニア新幹線～JR飯田線～渥美線・輪行・  
天浜線・遠州鉄道～東海道新幹線



# 東三河地域研究センターの活動

## (6) ホームページの運営

### ① 特色あるトピックスの発信

#### ○ 企画列車情報

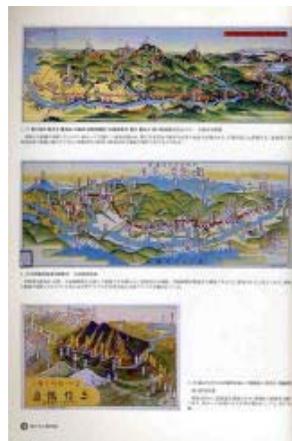
- ・ JR飯田線活性化期成同盟会の企画列車
- ・ 観光会社による秘境駅号(11月運行)

#### ○ 飯田線グッズの販売情報

- ・ クリアファイル、秘境最中等

#### ○ 飯田線に関わる歴史ビデオ・図書情報

- ・ 豊川市作成ビデオ (Youtube公開)
- 「三遠南信を結ぶレイルロードストーリー」等



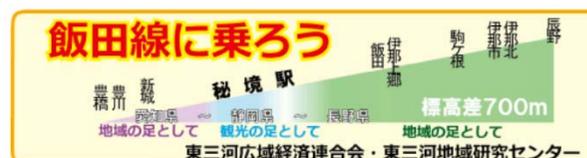
### ② 停車駅の情報

- 駅名称の由来や駅付近の写真
- ※ 愛知県、静岡県、長野県の協力

### ③ 乗客数情報

- 駅ごとの乗客数情報

### 「飯田線に乗ろう」の取り組み



豊川市中央図書館



### JR飯田線に乗ろう

当センターは、三遠南信地域の大切な足(移動手段)であり、貴重な観光資源でもあるJR飯田線の利用促進を図り、JR飯田線利用者の利便性向上や三遠南信地域の活性化につなげるとともに、2019年3月に策定されました「第2次三遠南信地域連携ビジョン」(重点プロジェクト:「三遠南信探訪プロジェクト」)鉄道を活用した観光振興を推進するため、東三河広域経済連合会(事務局:豊橋商工会議所)と連携した活動を行っています。

長野県内のJR飯田線沿線の市町村で組織されている『JR飯田線活性化期成同盟会』(\*とも情報交換などを行っています。

### (\*)JR飯田線期成同盟会とは、

この組織は、JR飯田線の活性化を目的に上伊那地域及び下伊那地域の市町村、広域連合、経済団体、長野県等で組織され、シンポジウムの開催、企業及び住民向け広報などに取り組んでいます。

豊川市中央図書館



### JR飯田線の情報発信をはじめました

■ 飯田線のことをもっと知りたい、楽しみたいあなたへ  
豊橋市中央図書館では飯田線に関するさまざまな資料をご覧いただけます！(2019/12/18更新)

■ 『JR飯田線に乗ろう』のPRが飯田市、伊那市、駒ヶ根市、飯島町、松川町の広報誌に掲載されました。(2019/12/11更新)

◇ 飯田市広報誌(2019年12月号)『JR飯田線を利用しましょう』(12頁)

◇ 伊那市広報誌(2019年12月号)『JR飯田線をご利用ください』(6頁)

◇ 駒ヶ根市広報誌(2019年12月号)『年末年始はJR飯田線をご利用ください』(12頁)

◇ 飯島町広報誌(2019年11月号)『年末年始はJR飯田線を利用しよう』(18頁)

# 東三河地域研究センターの活動

## ④その他の情報

- ・東栄町広報誌（2019年12月号）



乗客であふれた駅構内

奥三河においでん！

### 急行「飯田線秘境駅号」が運行

11月16日（土）、急行「飯田線秘境駅号」が豊橋～飯田間で運行されました。この列車は、特急列車では通過してしまふ秘境駅に次々と停車する人気の観光列車で、この日、東栄駅にも停車し、北設3町村のゆるキャラと横断幕で乗客をお迎えしました。駅前店舗の皆さんによるお土産品などの販売もあり、地域の魅力や観光をPRしました。